



Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

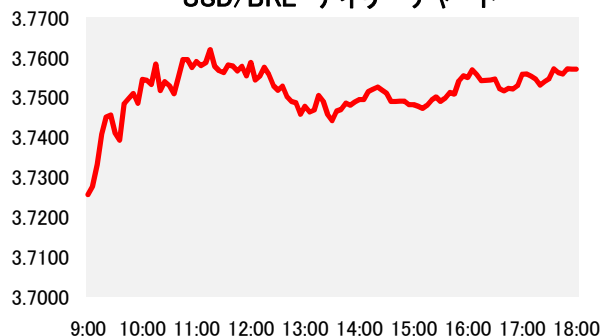
			7月25日	7月26日	7月27日	7月30日	7月31日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.6910	3.7470	3.7120	3.7310	3.7570	+0.0260
	BRL/JPY	Spot	30.060	29.680	29.91	29.76	29.77	+0.01
	EUR/USD	Spot	1.1731	1.1643	1.1657	1.1705	1.1693	-0.0012
	USD/JPY	Spot	110.97	111.23	111.05	111.04	111.83	+0.79
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.710	6.733	6.703	6.710	6.735	+0.026
	Future	1Year(p.a.)	7.423	7.433	7.308	7.417	7.401	-0.017
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.333	3.364	3.270	3.481	3.486	+0.005
	USD	1Year(p.a.)	3.863	3.864	3.784	3.842	3.861	+0.019
株式	Bovespa指数		80,218.06	79,405.38	79,866.13	80,275.63	79,220.44	-1,055.19
CDS	CDS Brazil 5y		214.77	213.89	211.62	212.00	214.65	+2.65
商品	CRB指数		194.655	194.992	194.157	195.754	194.530	-1.22

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

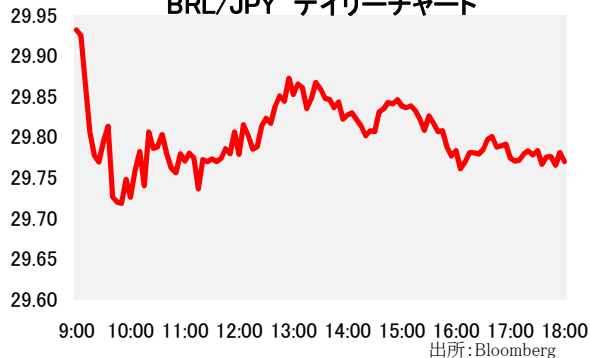
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
全国失業率	12.6%	12.4%	12.7%
(米)個人所得	0.4%	0.4%	0.4%
(米)個人支出	0.4%	0.4%	0.2%
(米)PCEコア(前月比)	0.1%	0.1%	0.2%
(米)PCEコア(前年比)	2.0%	1.9%	2.0%
(米)雇用コスト指数	0.7%	0.6%	0.8%
(米)シカゴ購買部協会景気指数	62.0	65.5	64.1
(米)コンファレンス・ボード消費者信頼感	126.0	127.4	126.4

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

なし

4. トピックス

- 本日のレアルは3.7300で寄り付き、直後に日中高値3.7240を付けた。明日の米FOMCは漸進的な利上げ方針を維持すると見られる中、朝方からドルが堅調に推移。レアルは午前中に日中安値3.7620まで下落した。その後は米FOMCに加えて伯COPOMを明日に控えて動意に乏しくなり、3.75台を中心とした揉み合いが継続。結局3.7570でクローズした。
- ボベスパ指数は3営業日振りに反落し、80,000ポイントを割った。米国と中国が全面的な貿易戦争の回避を目指して交渉再開を模索しているとの報道から米国株式市場は上昇したが、国内市場は利益確定の売りから下落した。
- 本日発表された6月の伯全国失業率は12.4%と前月の12.7%から低下し、市場予想の12.6%よりも良好な結果となった。依然として高い水準に留まっているものの、緩やかな景気回復に伴う労働市場の改善が示された。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。